

社訓

わが社は顧客第一に徹し
 社業である環境産業を通じて社員の生活向上を図るとともに、
 安全衛生の向上に寄与し、地域社会に貢献します。

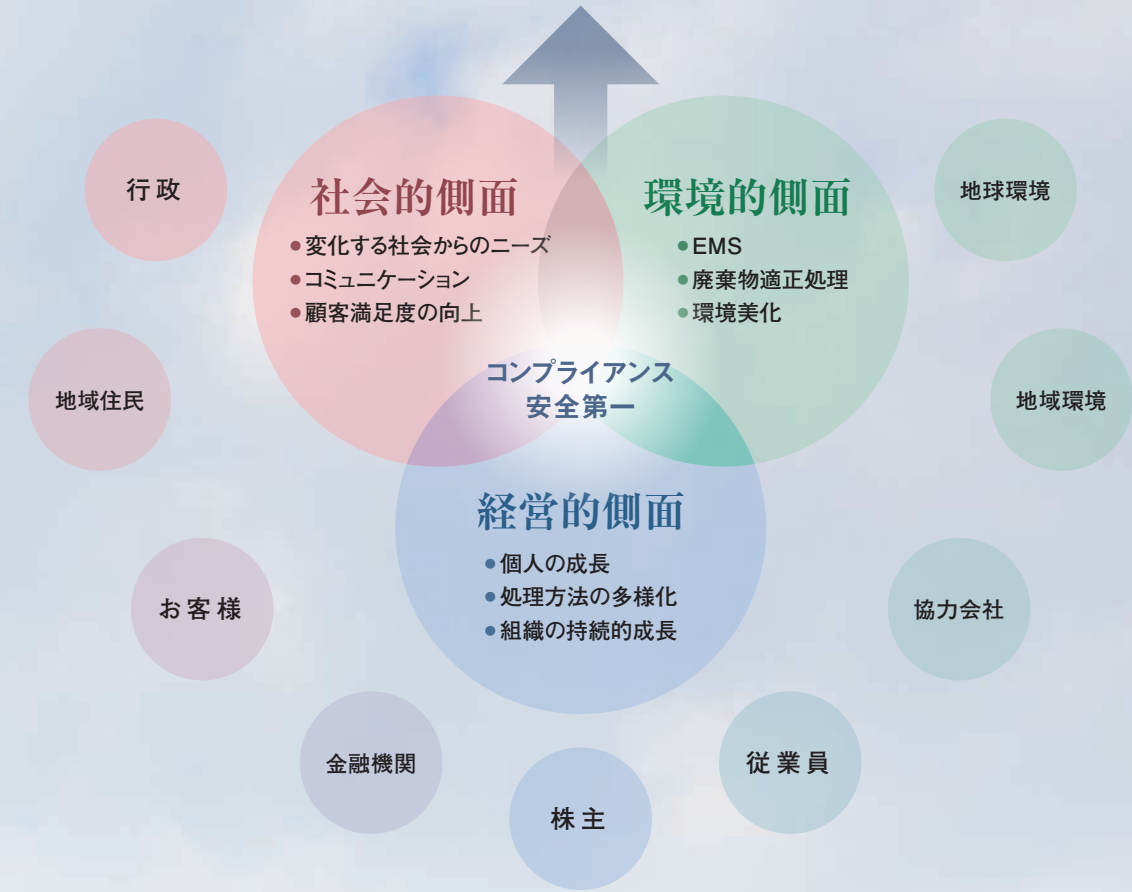
環境方針

すべては、地球の未来のために！
 私たちは、一人でも多くの人の心にやさしく地球を慈しむ気持ちが定着するよう、
 美しい自然ときれいな環境づくりに貢献してまいります。

当社は、「社業である環境産業を通じて、社会に貢献する」の社訓を基に、広範囲から集められた廃棄物を、いくつかの工程を経て環境への負荷のより少ない方法により処理し、また、より多くのものをリサイクルする企業であり、社会が必要とする企業となるよう、社会のあらゆるニーズに応え、きれいな環境づくりに貢献するとともに、資源循環型社会の一翼を担ってまいります。

しかし、その事業活動の過程で、資源、エネルギーを消費するとともに、各種廃棄物を排出するなど環境に影響を与えています。このことを認識して、重点取り組みテーマと環境保全活動の目標を設定し、環境負荷物質の排出抑制、リサイクル率の向上等の活動により環境汚染の予防に積極的に努め、環境パフォーマンス向上のため、環境マネジメントシステムの継続的改善を行い、定期的に見直しを行います。

The Road to Sustainability



ごあいさつ

皆様におかれましては、平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今の社会、経済の高度化、複雑化や地球を取り巻く環境の変化に伴い、我々の環境関連事業に対する要求も益々高度化してきております。テレビのブラウン管から液晶、さらには有機ELへの変遷や、中国、東南アジア諸国の廃棄物の受入れ制限、海洋プラスチック問題、温暖化に伴う気候変動による天候の激変、災害の多発などはその一例です。

この高度化する要求に応えるには、既存の設備やサービスの拡充はもちろんの事、加えてこれまでの事業の枠組を超えた取り組みが必要となってきています。

そこで、新日本開発グループは、この令和元年に、お客様へのさらなるサービスの向上と企業としての発展に向けて体制を一新しました。

今後は、これまで築いてきた事業を核としながら、新たな設備や技術、サービスを付加する事により、より「包括的」な環境課題の解決に向けてお客様により「信頼」して頂ける企業となれる様努力してまいります。

皆様におかれましては、引き続き新日本開発グループにご支援を賜りますよう、何卒宜しく願い申し上げます。



新日本開発株式会社
 代表取締役
 吉田 啓二

